沼田小だより

学校教育目標
心豊かに　かしこく　たくましく

令和８年　９月２５日　三原市立沼田小学校

２学期が始まって１か月

２学期スタートから1か月が経とうとしています。学校生活の基盤が整いつつあり、子どもたちは次の目標に向かって元気に活発に活動しています。先日の授業参観日では、1学期からの学びの積み重ねが垣間見え、改めて、仲間と協力し試行錯誤しながら学ぶ課程姿は、子どもたちを大きく成長させてくれるのだと感じることができました。

さて、朝夜は涼しくなってきて、過ごしやすくなってきました。夏から徐々に季節は巡っている気配を感じます。秋は1年で一番過ごしやすいと言われる季節です。読書でもスポーツでも何か一つのことを決めて、それに向かってやってみるのもいいのではないでしょうか。子どもたちみんなが充実した「実りの秋」にしていってほしいと思います。

学校生活の様子

総合的な学習の時間・そばまき（9月2日：3・4年）



一人、一皿を担当します。
落としたら、大変なので
慎重に、扱います。





ものすごく広い畑に、一すじずつ種をまいていきます。









最後に、水をまいて、作業完了です。
が、土をかぶせたので、さらに、
どこにまいてよいのか迷います。





広い畑を、何往復もしましたが、なかなか終わりません。



種をまいたら、その上に、土をかぶせます。（でも、種が小さいので、どこにまいたかがわかりにくいです。）







当日までに、地域の方が、たくさんの準備をしてくださっていました。

第五中学校生徒　職場体験学習（9月8日～9月10日）





第五中学校の生徒２名が、職場体験学習で沼田小学校に来ていました。授業のサポートや中学校紹介等をしてくれました。

